ONTAP Select Deploy

ONTAP Select

NetApp
November 09, 2026

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/ontap-select-9191/reference_plan_dep_general.html on November 09, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

ONTAP Select Deploy . . . 1
- ONTAP Select Deployの一般的な要件と計画 . . . 1
  - DeployユーティリティとONTAP Selectクラスタのペアリング . . . 1
  - KVM環境に関する要件 . . . 1
  - 必要な構成情報 . . . 2
  - オプションのネットワーク構成情報 . . . 2
  - 認証情報ストアを使用した認証 . . . 3
- ONTAP Select Deployハイパーバイザーホストに関する考慮事項 . . . 3
  - ハイパーバイザーに依存しない . . . 4
  - VMware ハイパーバイザー環境 . . . 5
  - VMware vCenter サーバーに関する考慮事項 . . . 6

ONTAP Select Deploy

ONTAP Select Deployの一般的な要件と計画

ONTAP Select Deploy管理ユーティリティをインストールする計画の一環として考慮すべき一般的な要件がいくつかあります。

DeployユーティリティとONTAP Selectクラスタのペアリング

ONTAP SelectクラスタでDeployユーティリティのインスタンスをペアリングする際には、いくつかのオプションがあります。

> すべての導入シナリオにおいて、単一のONTAP Selectクラスタとクラスタ内のノードは、Deploy管理ユーティリティの1つのインスタンスでのみ管理できます。クラスタを2つ以上の異なるDeployユーティリティのインスタンスで管理することはできません。

ONTAP Select クラスタごとに **1** つのユーティリティインスタンス

専用のDeployユーティリティインスタンスを使用して、各ONTAP Selectクラスタを導入および管理できます。この1対1の構成では、ユーティリティとクラスタのペアリングが明確に分離されています。この構成では、障害ドメインを小さくすることで、高いレベルの分離を実現します。

複数の **ONTAP Select** クラスタに対応する **1** つのユーティリティインスタンス

単一のDeployユーティリティインスタンスを使用して、組織内の複数のONTAP Selectクラスタを導入および管理できます。この1対多構成では、すべての処理データと構成データは、同じDeployユーティリティのインスタンスによって管理されます。

> Deployユーティリティの1つのインスタンスで、最大400のONTAP Selectノードまたは100のクラスタを管理できます。

KVM環境に関する要件

KVMハイパーバイザー環境にDeploy管理ユーティリティをインストールする前に、基本的な要件を確認し、導入の準備をする必要があります。

導入に関する要件と制限事項

KVM環境にONTAP Select Deployユーティリティをインストールする際に考慮すべき要件と制限がいくつかあります。

Linux KVMホストサーバのハードウェア要件

Linux KVMハイパーバイザーホストが満たす必要のある最小リソース要件がいくつかあります。ONTAP Selectを導入するホストが次の基本要件を満たしていることを確認してください：

- Linuxサーバー：
  - ハードウェアとソフトウェアは64ビットである必要があります。
  - サーバーは、ONTAP Selectノードに定義されているサポート対象バージョンと同じバージョンに準拠する必要があります

- 仮想CPU（2）
- 仮想メモリ（4GB）
- ストレージ（40GB）
- 「Dynamic Host Configuration Protocol（DHCP）が有効になっています（静的IPアドレスを割り当てることもできます）」

ネットワーク接続

Deploy仮想マシンのネットワークインターフェイスが設定されており、管理対象のONTAP Selectホストに接続できることを確認します。

IPバージョン**4**のサポート

ONTAP Select DeployはIPバージョン4（IPv4）のみをサポートしています。IPバージョン6（IPv6）はサポートされていません。この制限は、ONTAP Selectに次のような影響を与えます：

- Deploy VMの管理LIFにIPv4アドレスを割り当てる必要があります。
- Deploy では、 ONTAP LIF で IPv6 を使用するように設定された ONTAP Select ノードを作成できません。

必要な構成情報

展開計画の一環として、ONTAP Select Deploy管理ユーティリティをインストールする前に、必要な構成情報を決定する必要があります。

Deploy VMの名前

VMに使用する名前。

Linux KVMホストの名前

Deploy ユーティリティがインストールされている Linux KVM ホスト。

ストレージプールの名前

VMファイルを格納するストレージプール（約40GBが必要）。

VM のネットワーク

Deploy VMが接続されているネットワーク。

オプションのネットワーク構成情報

デプロイ用VMは、デフォルトではDHCPを使用して構成されます。ただし、必要に応じて、VMのネットワークインターフェースを手動で設定することもできます。

Host name

ホストの名前。

ホストの**IP**アドレス

静的 IPv4 アドレス。

サブネット マスク

VMが属するネットワークに基づくサブネットワークマスク。

ゲートウェイ

デフォルトゲートウェイまたはルータ。

プライマリ **DNS** サーバー

プライマリドメインネームサーバ。

セカンダリ**DNS**サーバー

セカンダリドメインネームサーバ。

検索ドメイン

使用する検索ドメイン。

認証情報ストアを使用した認証

ONTAP Select Deploy クレデンシャルストアは、アカウント情報を保持するデータベースです。Deployは、クラスタの作成および管理の一環として、アカウント認証情報を使用してホスト認証を実行します。ONTAP Selectの展開を計画する一環として、認証情報ストアがどのように使用されるかを認識しておく必要があります。

アカウント情報は、AES暗号化アルゴリズムとSHA-256ハッシュアルゴリズムを使用して、データベースに安全に保管されます。

クレデンシャルのタイプ

以下の種類のクレデンシャルがサポートされています：

- ホスト：VMware ESXi にONTAP Select ノードを直接デプロイする際に、ハイパーバイザーホストを認証するために使用されます
- **vCenter**: ホストが VMware vCenter によって管理されている場合に、ONTAP Select ノードを ESXi にデプロイする一環として vCenter サーバーを認証するために使用されます

アクセス

資格情報ストアは、Deploy を使用して通常の管理タスク（ハイパーバイザーホストの追加など）を実行する際に内部的にアクセスされます。認証情報ストアは、Deploy の Web ユーザーインターフェースおよび CLI から直接管理することもできます。

ONTAP Select Deployハイパーバイザーホストに関する考慮事項

ハイパーバイザーホストに関連して検討すべき計画上の問題がいくつかあります。

NetApp サポートから指示がない限り、ONTAP Select 仮想マシンの構成を直接変更しないでください。仮想マシンは、Deploy 管理ユーティリティを通じてのみ構成および変更する必要があります。NetApp サポートの支援なしに Deploy ユーティリティの外部で ONTAP Select 仮想マシンを変更すると、仮想マシンに障害が発生し、使用できなくなる可能性があります。

ハイパーバイザーに依存しない

ONTAP SelectとONTAP Select Deploy管理ユーティリティは、どちらもハイパーバイザーに依存しません。

ONTAP SelectとONTAP Select Deploy管理の両方で、以下のハイパーバイザーがサポートされています：

- VMware ESXi
- カーネルベース仮想マシン（KVM）

> サポートされているプラットフォームに関する追加の詳細については、ハイパーバイザー固有の計画情報および"リリース ノート"を参照してください。

ONTAP Selectノードおよび管理ユーティリティ用のハイパーバイザー

Deploy管理ユーティリティとONTAP Selectノードは、どちらも仮想マシンとして実行されます。Deployユーティリティに選択するハイパーバイザーは、ONTAP Selectノードに選択するハイパーバイザーとは独立しています。この2つを組み合わせる際には、完全な柔軟性があります：

- VMware ESXi 上で動作する Deploy ユーティリティは、VMware ESXi または KVM 上の ONTAP Select クラスタを作成および管理できます。
- KVM上で動作するDeployユーティリティは、VMware ESXiまたはKVM上のONTAP Selectクラスタを作成および管理できます。

ホストあたり **1** つ以上の **ONTAP Select** ノード インスタンス

各ONTAP Selectノードは専用の仮想マシンとして実行されます。同じハイパーバイザーホスト上に複数のノードを作成できますが、以下の制限があります：

- 単一の ONTAP Select クラスタの複数のノードを同じホスト上で実行することはできません。特定のホスト上のすべてのノードは、異なる ONTAP Select クラスタのノードである必要があります。
- 外部ストレージを使用する必要があります。
- ソフトウェアRAIDを使用する場合、ホスト上に展開できるONTAP Selectノードは1つだけです。

クラスタ内のノード間のハイパーバイザの整合性

ONTAP Select クラスタ内のすべてのホストは、同じバージョンおよびリリースのハイパーバイザー ソフトウェアで実行する必要があります。

各ホスト上の物理ポート数

各ホストは、1つ、2つ、または4つの物理ポートを使用するように構成する必要があります。ネットワークポートの設定にはある程度の柔軟性がありますが、可能な限り以下の推奨事項に従ってください：

- シングルノード クラスタのホストには、物理ポートが2つ必要です。
- マルチノードクラスタ内の各ホストには、4つの物理ポートが必要です

ONTAP Select を **ONTAP** ハードウェアベースクラスタと統合する

ONTAP Select ノードを ONTAP ハードウェアベースクラスタに直接追加することはできません。ただし、オプションで ONTAP Select クラスタとハードウェアベースの ONTAP クラスタの間にクラスタピアリング関係を確立することもできます。

VMware ハイパーバイザー環境

VMware 環境に ONTAP Select Deploy ユーティリティをインストールする前に考慮すべき、VMware 環境に固有のいくつかの要件と制限があります。

ESXiホストサーバのハードウェア要件

ESXiハイパーバイザーホストは、いくつかの最低限のリソース要件を満たす必要があります。ONTAP Selectが導入されるホストが以下の基本要件を満たしていることを確認してください。

- ESXiサーバー：
  - ハードウェアとソフトウェアは64ビットである必要があります
  - ONTAP Select ノードに定義されているサポート対象バージョンと同じバージョンに従う必要があります
- 仮想CPU（2）
- 仮想メモリ（4 GB）
- ストレージ（40 GB）
- DHCPが有効（静的IPアドレスの割り当ても可能）

ネットワーク接続

ONTAP Select Deploy 仮想マシンのネットワークインターフェイスが設定済みであり、単一の管理 IP アドレスを持っていることを確認してください。DHCPを使用してIPアドレスを動的に割り当てるか、静的IPアドレスを手動で構成できます。

デプロイの決定によっては、デプロイ VM は、管理する vCenter サーバ、ESXi ハイパーバイザーホスト、および ONTAP Select ノードに接続できる必要があります。必要なトラフィックを許可するようにファイアウォールを設定する必要があります。

Deploy は VMware VIX API を使用して、vCenter サーバーおよび ESXi ホストと通信します。まず、TCP ポート 443 で SOAP over SSL を使用して接続を確立します。その後、ポート 902 で SSL を使用して接続が開かれます。さらに、Deploy は PING コマンドを発行して、指定した IP アドレスに ESXi ホストが存在することを確認します。

さらに、Deploy は、以下のプロトコルを使用して ONTAP Select ノードおよびクラスタ管理 IP アドレスと通信できる必要があります：

- PING コマンド（ICMP）
- SSH（ポート22）
- SSL（ポート443）

IPバージョン4のサポート

ONTAP Select DeployはIPバージョン4（IPv4）のみをサポートしています。IPバージョン6（IPv6）はサポートされていません。この制限は、ONTAP Selectに次のような影響を与えます：

- Deploy仮想マシンの管理LIFにIPv4アドレスを割り当てる必要があります。
- Deploy では、 ONTAP LIF で IPv6 を使用するように設定された ONTAP Select ノードを作成できません。

VMware vCenter サーバーに関する考慮事項

ESA用のVMware vSphere権限

vCenter で vSAN Express Storage Architecture （ESA） を作成および管理するには、次の vSphere コンテンツライブラリ権限が必要です：

> コンテンツライブラリの権限にアクセスするには、管理者が vCenter Server のグローバル権限へのアクセスを許可する必要があります。

- ライブラリアイテムを追加
- ローカルライブラリを作成する
- ライブラリアイテムを削除する
- ローカルライブラリを削除
- ファイルをダウンロード
- ストレージを読み取る
- ファイルを更新
- ライブラリを更新
- ライブラリアイテムを更新する
- ローカルライブラリを更新する
- 設定を表示する

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。